

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第 178号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宥武正）
 発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：宗和 正憲
 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7 F
 TEL 045-228-7331 FAX 045 - 228 - 7331 (TEL 兼用)
<http://www.kanagawa-iguren.com>

2017年9月号

【 今月のコンテンツ 】

- 神奈川イグレンご案内 1
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 2、3、4、5
- 産学官交流サロンコーナー／事務局コーナー 6



【 神奈川イグレンご案内 】

今月のスタッフ会議では理論誌の評価、財政問題、活動報告、相談・提案など、更に中小企業条例の本格的活用・見直し・新規定案、神奈川県への要望書とグループ存在調査事業への提案などが議題に上がりました。大手企業と地方自治体との連携による地域の女性の活躍ぶりが紹介され、地域女性のキャリアアップ、スキル磨き、女性のアイデア活用、その土地柄、慣習などに即した女性ならではの視点から連携が進んでいることが紹介されました。

理論機関誌「イグレン」第6号論文原稿募集

現在、機関誌イグレン第6号の論文を募集しています。募集論文の内容は、論文といっても、堅苦しい内容でなくて結構です。下記のようにかなり幅広い範囲を想定しています。ぜひ、日頃の活動内容をご紹介ください。

- ① イグレン活動の報告と紹介
- ② 異業種交流・連携の理論化
- ③ 自身の体験の紹介、など
- ④ そこから学ぶこと(経験の整理)
- ⑤ 中小企業を取り巻く情勢の紹介と自己の意見

また、表紙に使用するイグレンの活動に関連する写真を募集します。
 写真の応募については、関連する活動内容など論文も同時にお送りください。
 第6号発行は、2018年1月4日の予定です。
 原稿の締め切りは、2017年12月15日です。

募集論文に関するご質問は、芝専務理事、又は、編集担当加藤へご連絡ください。尚、発行したバックナンバーは、イグレンホームページに掲載しております。

イグレン会員グループ・プロジェクト状況

【第 186 回 日韓ビジネス協議会】

高橋 導徳

第 1 8 6 回・日韓ビジネス協議会は下記の通り開催します。
水曜日に部屋の予約が取れませんでしたので金曜日になります。

会費：1, 0 0 0 円、

1. 日時：2 0 1 7 年 9 月 2 9 日(金) 午後 3 時 3 0 分～5 時 1 5 分 協議会 ～6 時 1 5 分 交流会
2. 場所：神奈川中小企業センタービル 6 階 特別研修室
かながわ異業種交流センター（神奈川県異業種連携協議会）TEL：0 4 5 - 2 2 8 - 7 3 3 1
3. 次第：○会長挨拶・・・瀧澤 清氏
○会社紹介・・・折衝中 (2 0 分程度)

- ASEAN 設立 50 周年記念シンポジュームの報告
インターナショナル エキスプレス(株) アドバイザー 石原守夫氏 (1 0 分程度)
- メイン講師 (株) 成誌社 石橋健一氏
タイトル：「J-POP とは知らず、K-POP を聴いて育った韓国人」
要旨：1970 年代から、日本製の漫画、ドラマ、歌謡曲等の大衆文化が多く韓国に入
って行きました。しかし、この大衆文化は韓国製のものだと信じて育って
来たのが、多くの韓国人です。今回は韓国製の歌謡曲として認識されていた、
日本の歌謡曲を紹介します。
更には、日韓両国の相手国に与えた大衆文化の影響、韓国における日本の大
衆文化解禁の歴史についても発表します。 (4 5 分程度)

【NPO 法人 C & S 経営支援協会】

理事長 松井利夫

「中小企業会計の啓発・普及セミナー」と「起業支援講座」を開催します！

先月号で予告しました「中小企業会計の啓発・普及セミナー」と 11 月に開催する「起業支援講座」
のお知らせをします。「中小企業会計の啓発・普及セミナー」は、企業庁・中小企業庁と関係団体が連
携して中小企業の実態に即して作られた新たな会計ルールである「中小会計要領」の啓発・普及のため
のセミナーです。10 月 13 日(金)午後 6 時半から開催します。この機会に是非、中小企業経営者のご来
場をお願いいたします。

次は、11 月 4 日(土)と 11 月 11 日(土)の両日、「起業支援講座」開催のお知らせです。「起業支援講
座」は、横浜市経済局と横浜信用金庫の後援並びにイグレンの協賛を得て、商業・サービス業の起業・
創業を目指す方を対象に事業計画書の作成方法や起業に役立つ経営の基礎知識を説明します。この機会
に起業・創業を目指す方は、是非ご来場くださいますようお願いいたします。

1. 「中小企業会計の啓発・普及セミナー」

- ① 開催日時：平成 29 年 10 月 13 日（金）18：30～20：30
- ② 会 場：神奈川中小企業センタービル 6 階 特別研修室
- ③ 受 講 料：無料
- ④ 講 師：中小企業診断士 NPO 副理事長 小林 巽

詳しくは、別紙「中小企業会計の啓発・普及セミナー」開催案内（チラシ）をご覧ください。

2. 「起業支援講座」

- ① 開催日時：平成 29 年 11 月 4 日（土）と 11 月 11 日（土）13：00～17：00
 - ② 会 場：横浜市技能文化会館 8 階 視聴覚研修室
 - ③ 受 講 料：3000 円（第一日目/第二日目 各 1500 円）
 - ④ 講 師：日本政策金融公庫 寺田所長、「助産院バースあおば」柳沢代表他
- 詳しくは、別紙「起業支援講座」開催案内（チラシ）をご覧ください。

異業種交流会シフト 2 1 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

《2017 年 10 月定例会》

■日時 2017 年 10 月 10 日（火）18:30～20:15 懇親会 20:30～22:00

■場所 ビジネス&コミュニティ 横浜駅前オフィス セミナールーム
横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-1 ダイヤビル 303

■プログラム

講演 「難病 SLE の私が創造した、臨床化粧療法という新しい分野の専門職」

人口 10 万人に対しおよそ 20 名程度の割合で発症する指定難病 SLE（全身性エリテマトーデス）という病気の詳細と、私が社会復帰を果たすまでに体感した医療と美容の連携の重要性、また、臨床化粧療法士®の仕事について、お話しさせていただきます。

講師

河村 しおり様 臨床化粧療法士®/資生堂化粧セラピスト

一療法士一患者（SLE）として、独自の経験から、手術痕・傷あと・タトゥー・しみくすみ等のお悩みカバーのための臨床メイクの指導や、化粧外来、高齢者向けお化粧品運動によるリハビリプログラムの推進活動に尽力。

■ゲスト参加費

参加が初めての方 定例会 無料 / 懇親会 1,000 円

参加が 2・3 回目の方 定例会 1,000 円 / 懇親会 実費 (3,000 円程度)

4 回目以降のご参加は定例会費として 4,000 円をいただきます。

異業種交流会シフト 21 とは

シフト 2 1 は平成 8 年から活動している異業種交流会です。

多彩な経営者・起業家が集い、外部講師による講演や会員のプレゼンなどで研鑽を図りながら、ビジネスに繋げる交流を図っています。

お問合せ・お申込みは事務局・有村まで。shift21info@gmail.com

※ シフト21さんが今回資生堂化粧セラピストの臨床化粧療法士®さんを講師に及びしてお話を頂くようですが近年こうした療法士さんが世の中に増えてきています。
私の知り合いの方が運営する NPO 法人日本卓球療法協会では卓球療法士さんが何人かいてリハビリやボケ奉仕、コミュニケーションなどのお手伝いが出来る卓球普及のため全国各地を回っています。今、企業が自分たちにできる社会貢献とは何か？を考える時代に来ているのでしょうか。これから先、今まで考え付かなかった様な高齢者・障がい者向けの事業展開がなされていく事でしょう。やさしい社会作りの一環として企業が立ち上がる時代がそこまで来ている。そんな気がします。

広報担当 : 宗和 正憲

【 川崎異業種研究会 】

川崎商工会議所 桂 千香

～創立30周年を迎えて～

<会長挨拶>

川崎異業種研究会は、このたび創立30周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、創立以来、変わらぬご愛顧とご支援をいただいた川崎商工会議所のご尽力をはじめ、会員の方々、会員会社の皆様、広域の行政機関の方々、関連の組織団体の方々のおかげと、心より感謝申し上げます。

当会は、1987（昭和62）年7月に設立されました。業種の枠組みを超えて川崎市に事業所が在る中小企業を中心とした会社が集まり、川崎の発展と地域での雇用および経営者の勉強の場を創出する目的で設立されたと聞いております。

川崎異業種研究会がある川崎は、日本の首都に隣接する工業都市として発展し、現在に至るまでに、工業だけでなく多様な業種が集まる都市としてさらに発展を続ける活気あふれるところになりました。その中で現在まで異業種間連携によるさまざまな活動を通して、変革の経済環境の中でも、会員の方々の活力となる独創性、探究心、開拓力を育んできたのが当会ではないかと思っています。ここで諸先輩の皆様が作り上げてきたこの活動が受け継がれるように、大切に守っていきたいと考えています。

これから先の当会の活動が、川崎商工会議所と会員企業の発展に寄与することを願い、また今後も倍旧のご鞭撻とお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

川崎異業種研究会 会長 菅原 智照

//// 創立30周年記念祝賀会 盛大に開催 ////



5月11日（木）午後6時より、川崎異業種研究会創立30周年記念祝賀会が盛大に開催された。会場となった川崎日航ホテル橘の間は、当所山田会頭はじめ多くの来賓、会員、会員関係者総勢78名の出席があり熱気に満ちた。

司会進行は、当所任命のかわさき産業親善大使でもある落語家桂米多朗氏。軽妙な語り口で始まった会は、菅原会長の挨拶に始まり、山田会頭による来賓挨拶のあと、会長より当所への30年間の感謝を込めて、記念品の置時計が贈呈された。

続いて、株式会社川崎フロンターレ 代表取締役社長 藁科義弘様の乾杯ご発声で、会場はいっきに祝賀モードに切り替わった。歓談中には、和光大学卒業生のマジシャン指江彬氏によるテーブルマジックがあり祝宴に華を添えた。途中、米多朗氏の「南京玉すだれ」も披露され会場は笑いに包まれた。空気が和んだところで、発足時からの会員を含め数名の会員が登壇し、創設期のエピソードや、共同開発した電子くす玉、国内外視察など、30年の歴史をふりかえった。会員が支えあいながら、形を変えて様々な挑戦を行ってきた様子がスライドを交えながら語られた。

ここで、30周年記念事業の一つである「復刻かわらばん」の紹介がなされた。「復刻かわらばん」は、30年という歴史の節目に、これまで当会を支えてくださった皆様への感謝を新たにするとともに、創立の原点や先人たちの歩みを記録として残し、次の世代へとつなげていきたいという思いにより作成された記念誌である。ホームページにはアップされていない当会の会報第1号（1988年）～第106号（2007年）を復刻した。この中には会員の方々が執筆した、シリーズ「決断の時」、「たのしいMY TIME」「自由空間」などエッセイ文が充実されている。経営者としての苦悩や喜びなど生の声が収められた貴重な財産とも言える一冊だ。是非折に触れて紐解いていただきたい。なお、この記念誌作成のために、当会オブザーバーである(有)アップル・Kの竹内氏が過去のデータを提供してくださった。そのご尽力にお礼が述べられた。さて宴もデザートにさしかかった頃、仲田美穂(p)CORAZON LATINO (コラゾンレーノ) によるラテンジャズコンサートが始まった。日本で数少ない女性ラテンピアニスト仲田美穂氏が率いるメンバーは、ボーカルはキューバ出身、サクソはブラジル出身と国際色豊かだ。ラテンのリズムに会場が湧いた。祝宴の最後に原顧問による閉会の言葉があり、川異研を今日まで紡いで来られた先輩方に感謝と敬意を、そして今後の活動への意気込みが力強く述べられた。その後、この日祝賀会の模様を始終写真に収めてくださっていた、会員の山本理事により集合写真が撮影された。2mの脚立よりカメラを構える山本理事に一同笑顔を向けた。

こうして、大きな節目である「創立30周年記念祝賀会」は数えきれない感謝とともに終了した。

	尾上町サロン	西湘サロン 第71回	海老名サロン 第42回	三浦半島経済人サロン 第78回
日程	10月06日(金) 18:00~20:30	11月14日(火) 18:00~20:00 開場は17:30~	日程調整中 15:00~	9月19日(火) 18:00~ 開場は17:30~
場所	神奈川中小企業センター703 イグレン事務局	おだわら市民交流センターUMECO 小田原市栄町一丁目1番27号	神奈川中小企業センター6階特別研修室	神奈川新聞社 横須賀支社5階会議室 横須賀市小川町21-9
連絡先	イグレン(芝)	イグレン(吉池)	愛賢司	堀込、芝、鶴野、西澤
内容	参加費:1,000円	「芦ノ湖の水をめぐる歴史と箱根用水」 箱根町教育委員会生涯学習課 高橋 秀和 様 参加費:1,000円	調整中	「“キャリコン”による人材育成は企業発展の原動力」 (株)ティー・エム・シー 代表取締役千葉 直樹 氏 参加費:1,000円

皆さんこんにちは。味覚の秋に突入してきました。僕の一番好きな季節です。好物の梨をはじめ多くの果物が私たちの食生活を豊かにしてくれます。果物だけでなく魚も冬に向かうにつれ、脂が乗ってきてとても美味しくなりますね。食欲の秋、食べ過ぎに注意です。この秋は地球の自転の変化により空が赤く染まりやすい季節でもありますのでとても風情があります。先日、あるテレビの番組を見ていたら何故その食材を夏に食べるのか良く分からない。と外人さんが答えていました。私達、日本人であれば当たり前のことだと思いますが季節感のない国の人には良く分からないようです。季節を感じながら生活するなんて日本人に生まれてきた特典ですね。皆さん、是非この秋を感じてみてください。

「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

伺える範囲であれば取材にも参ります。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。
神奈川イグレンへの連絡問合せは、Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)
ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masa247307-sowa@dream.bbexcite.jp



神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①②③宮川 豊④⑤荒 直孝【火】①②④⑤児玉 英二③愛賢司【水】①菊地②指方③加藤④愛⑤芝

【木】①②③④⑤ 松井 利夫【金】①愛賢司②指方 順一郎③④⑤織方【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階インキュベートルーム703号
神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com